



2015 -2016 年度

国際ロータリー会長：K. R. ラビンドラン「世界へのプレゼントになろう」  
第2560地区ガバナー：山本 和則「夢（gift）を明日へ繋げよう」

**三条北ロータリークラブテーマ「ロータリーの輪を広げよう」**

会長：外山 晴一  
幹事：渋谷 義徳  
SAA：石川 一昭

例会日：火曜日12:30～13:30  
例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111  
事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内  
TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP：<http://www.sajo-nrc.org>

AD：[north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

**本日の行事：卓話**

「スペシャルオリンピックス2016  
新潟大会」

- ◆本日の出席：66名中32名
- ◆先々週の出席率：66名中52名 78.79%  
(前年同期 80.38%)
- ◆11月の出席状況：会員数66名  
例会開催数3回  
平均出席率 80.81%  
前年同月 80.38%
- ◆本日のゲスト：  
スペシャルオリンピックス2016新潟大会  
実行委員 広報委員長 徳橋隆行様
- ◆先週のメイクアップ（敬称略）  
12月4日吉田RC 大野新吉  
5日地区諮問委員会 中條耕二



**会長挨拶：外山 晴一会長**



（スペシャルオリンピックス）  
本日の卓話は「スペシャルオリンピックス2016新潟」大会実行委員・広報委員長の徳橋隆行様です。

オリンピック、パラリンピックは有名ですが、恥ずかしながら

私もスペシャルオリンピックスのことは知りませんでした。

9月にある会で徳橋様のスペシャルオリンピックスのお話を伺い、皆さまにも聞いていただきたいとプログラム委員に諮り、本日の卓話となりました。

パラリンピックは身障者のオリンピックですが、スペシャルオリンピックは知的障害者のオリンピックです。この日本冬季大会が来年の2月に新潟で開かれます。是非成功させて、雪の新潟を大いにアピールしたいものです。会場は新潟市と南魚沼市です。ソチオリンピックのスキーパーフパイプで銅メダルを取った小野塚彩那選手の出身地の南魚沼市で雪上競技が開かれます。小野塚選手を応援している私としてはこの面からも応援したく南魚沼市に「ふるさと応援寄付」をしました。

また、私の会社ではダイバーシティ経営を標榜しております。ダイバーシティ経営とは女性、外国人、障害者など多様な人に会社に入ってもらっていただき活躍してもらう経営です。知的障害を持つ人にも働いてもらっています。この意味からもスペシャルオリンピックスを応援したく思っています。是非皆さんも応援してください。

この例会の翌日（9日）に三条市総合福祉センターで開かれた三条市内特別支援学級児童生徒との交流を目指した「ウィンターフェスティバル」に三条北ロータリークラブの会長として参加してきました。多くの知的障害の子供を目の当たりにして、徳橋さんがおっしゃっていた人口の2.25%の知的障害者が居るとのお言葉を実感しました。スペシャルオリンピックスを大成功させたいものです。

## 幹事報告：渋谷義徳幹事



- ・山本ガバナーより ロータリーの友12月号14～16ページに当地区「ロータリー地域協働ネットワークセンター」の記事が掲載されています。ご覧下さい。
- ・三条市PTA連合会より 「第33回ふるさと絵画コンクール」協力のお礼
- ・比国育英会バギオ基金より 基金へのご寄付のお願い

## 委員会報告 30周年実行委員会

CD作成の件でお願いを致しましたが、残念ながら希望者はありませんでした。今日配布しました2曲の歌詞の中で私たちが歌う部分があります。ソロで歌いたいという方は是非、申出て下さい。1月末頃にはレコーディングの予定です。全員参加ですのでご協力宜しくお願いします。



### \*\*\*\*\*ロータリー財団ボックス8日現在累計236,000円\*\*\*\*\*

星野 義男君 徳橋さん卓話に感謝して!!  
岡田 健君 石川さんのトナリに座ってしまいました。  
本間建雄美君 いつも財団BOXに御協力ありがとうございます。  
石川 友意君 BOXに協力



### \*\*\*\*\*米山奨学ボックス8日現在累計328,000\*\*\*\*\*

大野 新吉君 暖かい師走が続いています!!雪は降る所に降らねば色々経済効果に影響しますが町内では大変助かります。早めの雪吊り化粧が興ざめです。  
坂内 康男君 米山の席ですので協力  
石川 勝行君 米山奨学に協力して  
笹原 壯玄君 BOXに協力して  
樋口 勤君 //



### \*\*\*\*\*ニコニコボックス8日現在累計413,000円\*\*\*\*\*

外山 晴一君 徳橋さんようこそ。今日は宜しくお願いします。  
今井 克義君 徳橋様わざわざ卓話にお出で頂き感謝申し上げます。楽しみにしております。  
石川 一昭君 徳橋様ようこそ北RCへ。卓話楽しみにしております。  
早川 瀧雄君 3番テーブルに協力。徳橋隆行様、卓話宜しくお願いします。  
坂内 康男君 本日、卓話ご苦勞様です。楽しみに聞かせて頂きます。  
岡田 健君 7日お天気に誘われて弥彦山に登ってきました。半年ぶりの登山に足がガクガクで8日朝はサロンパスだらけです。  
笹原 壯玄君 暦の上では大雪ですが雪も降らなく小春日和で気持ちのいい日です。  
岡田 大介君 孫が学芸大附属小学校に合格しました。二十数年前、娘が不合格でしたのでリベンジを果たしたと喜んでおりました。 追伸:最終は抽選でした。  
石丸 進君 石黒さんの隣に座らせていただいたので協力します。  
佐藤 義英君 BOXに協力!!



## スペシャルオリンピックス2016新潟大会とは

知的障がいのある人が日頃のスポーツトレーニングの成果を発表する場として4年に一度開催される、全国規模の冬季競技会です。全国から約700人の知的障がいのあるアスリートが参加します。オーストリアで開催される「2017年スペシャルオリンピックス冬季世界大会」に派遣する日本選手団の選考も兼ねています。

## 本日の行事：卓話「スペシャルオリンピックス 2016 新潟大会」



スペシャルオリンピックス 2016 新潟大会実行委員 広報委員長 徳橋隆行様

今日はお招き頂きありがとうございます。私の母親は四日町の生まれです。三条には大変ご縁があります、宜しくお願ひ致します。私がお話したいことを、先ほど外山会長がみんな言って頂きました。

私は広報委員長という肩書きになっていますが障害を持った子供のただの親で、全くの素人です。その私が今、この役を受けているかという経過をお伝えしたいと思います。オリンピックは認知率 100%、パラリンピックも大体知っている。

スペシャルオリンピックスは知的障害（発達障害）を持った人達のオリンピックで最後にスガが付く、なぜ複数なのか、毎日毎日練習する事が一番大事、健常なコーチ、友達と関わって伸びていこうという事です。

目が見えない子は白杖をつきます、聴覚障害も黄色のキャップで判ります。身体の障害は見た目で判ります。知的障害、精神障害は見た目では判らない、この人達にとっては何が障害か。身体障害の人にとってはバリアフリーになっていない環境が障害、聴覚障害は音声だけで伝えている環境が障害、視覚障害の人にとっては、目で見るボードでしか案内していないことが障害、障害はその人にあるのでは無く周りで発生している。知的障害については、知的障害という事に理解がない事が障害になっている。

今回この大会をやる一番の目的は知的障害者でもこんな事ができる、こんなに頑張っていると言う事を皆さんに見て頂きたい。

私は子供が4人います。上3人は年子でした。一番下の子供がこの大会のアスリートですが、障害を持って生まれました。

知的障害は知能指数（IQ）70以下が知的障害となっています。逆に140以上は天才どちらも人口に対して2.25%で生まれてきます。日本の人口は12,800万と言われています。288万人潜在的に知的障害を持った人がいます。新潟県民は230万人ですので大体51,750人いるはずです。

診断を受け療育手帳が支給されます。交通費などの支援や20歳になると障害者基礎年金が受けられます。実態は療育手帳を支給されている人はわずか50万人です。

新潟県は今年の4月時点で15,736人が療

育手帳を持っています。国の割合よりは高い3割ですが、7割の人が何の支援も受けられない環境にあります。

うちの子も障害を持って生まれましたが、手帳の事は知りませんでした。染色体異常（ダウン症）でしたので筋力が弱い。口が閉まらず、よだれが垂れている。上3人が健常でしたので、この子はいつになったらよだれが止まるのかと思っていました。

東京に居りましたので、専門の機関の門をたたきました。リンゴを丸かじりさせなさい、2週間で止まるよと言われました。本当に2週間で止まりました。

小学校に入りました。少し言葉が出ることと、近くに特別支援学級がなかった、のでバスに乗って小針の小学校に行かせて貰いました。体が弱くしょっちゅう風邪を引いていました。3回風邪を引くと1回は肺炎で入院する。親孝行なのか、入院するのは7月と12月ボーナスの出る月に入院してくれました。中学校に入りスペシャルオリンピックスに出会いました。

ピンポンをやる様になりました。健康になり医療費がかからなくなりました。親としてはそれで充分です。スポーツを通じて知り合いができ、活動ができるだけで嬉しかったです。

2010年大阪で夏の全国大会がありました。金メダルを取りました。

オリンピックは世界で一番強い人が金メダルを貰う。パラリンピックも傷病を持った人の中で世界一を決める大会です。相手に勝って金メダルを取る事がオリンピック、パラリンピックの共通点です。

スペシャルオリンピックスは日頃の練習で頑張れば勝ったり負けたりするグループに分ける。日々の練習の結果を8回やって最後1回データを取る。そのデータを元に他の地区の人を集めて行ないます。目的は【昨日の自分に勝て】です。発達障害ですから、遅くても時間をかければ伸びていきます。私も卓球のボランティアをやっていますが、サーブするのに5年かかる子もいます。でもできると正確です。知的に障害を持った子は集中力が非常にあり、優しいです。コーチが一番苦勞するのはチーム競技です。彼等は純粋なので、敵、味方の概念がない。ボールをパスというとなら敵にパスしてしまいます。こんな純粋な人間がいる、これがあればイスラム国も壊滅するのは簡単です。



このプログラムに出会わなかったら、障害を持った子、我が家は何も出来ない、言葉も通じない、言ったことも判らない、家の仕事もさせない、親が全部代わりをする。学校に行っても限られた範囲でやらせる。

「準備と調整の場を与えよう」というのがスペシャルオリンピックスです。元々の発祥はケネディ大統領家です。ケネディ大統領の姉ローズマリーは障害を持っていました。50年以上前ですが、身内に障害を持った子供が居る事を隠す。お出かけする時はいつもローズマリーはおいて行かれる。なんでいつもお姉ちゃんはおいて行かれるのかと思ったそうです。

障害を持った子は遊びにも出られない、運動も出来ない。ケネディ大統領の妹が庭を開放して知的障害の子を集めてミニ運動会をやった事が始まりです。

娘も2013年アテネ大会に行き、金メダル、銅メ

ダルを貰ってきました。スポーツを通じて、いろんな人と知り合いになりました。

このプログラムに出会って、子供も元気になり、世界が広がったこともあり、私はいま、こういうボランティアをさせて頂いております。

オリンピック、パラリンピックとスペシャルオリンピックスが一番違うのはお金がない事です。オリンピックはエンブレム問題で撤収するだけで1億だそうです、スペシャルオリンピックス2016新潟大会は25年の日本の歴史の中で最大の選手団で、650人、コーチ350人です。選手4人にコーチが1人付きます。選手団が1200人位ですが、3日間で1億1千万円位かかります。法人、個人の寄付でやっと2500万円程集まりました。

ふるさと納税の制度を使って寄付して頂く事が出来ます。

宜しくお願い致します。

会場で全国のアスリートを応援しよう！

## 競技種目と日程・会場

**2月12日(金)**

**14:30～開会式/朱鷺メッセ**

**2月13日(土)～14日(日)**

**競技会場(五日町スキー場)**

**アルペンスキー・スノーボード**

**クロスカントリースキー・スノーシューイング**

**競技会場(新潟アサヒアレックスアイスアリーナ)**

**フィギュアスケート**

**ショートトラックスピードスケート**

**競技会場(朱鷺メッセ)**

**フロアホッケー**

**2月14日(日)16:00～閉会式会場**

**南魚沼市民会館・朱鷺メッセ**

スローガン

**トキめけ キラめけ 力いっぱい 心いっぱい  
～ささえあう笑顔 ひろがる勇氣 感動を 新潟から～**

この大会は、知的障がいのある人とない人が、共に楽しみ、共に作り上げる大会を目指しています。この大会にかかわるすべての人たちが、互いのかかわりやつながりを大切に、自分が感じたことをみんなに伝えていこうという、大会コンセプトを、二段目に表現しています。

詳しくは大会ホームページ <http://www.song2016niigata.com/> を御覧下さい。

大会ロゴ



大会名のデザインに使われているカラーを、私たちは「2016新潟インクルージョンカラー」と呼んでいます。様々な色が自分の個性を主張しながらも、「青」があるから「赤」が目立ち、「黄」があるから「緑」が映える、というように、お互いの良さを引き出して、ひとつのデザインとしてのまとまりを見せています。このカラーを、一人一人の個性を生かしながら、多くの人たちがひとつになってかかわる本大会の象徴とし、大会ロゴに取り入れられました。米どころの新潟の大地で、朱鷺が大きくはばたくように、アスリートが大活躍する姿を願っています。



2016 新潟インクルージョンカラー

**「ふるさと納税」で、  
スペシャルオリンピックス新潟大会を応援しよう！**

ふるさと納税とは、自分の選んだ自治体に寄付（ふるさと納税）を行った場合に、寄付金額のうち2千円を超える部分について、一定の限度まで所得税と合わせて住民税が差し引かれます。**新潟市・南魚沼市のふるさと納税の仕組みを使って、スペシャルオリンピックスに寄付することができます。**詳しくは、新潟市・南魚沼市のホームページをご覧ください。